

## 【喫煙者と非喫煙者が共存できる社会の実現に向けて】

### 大阪市内の喫煙所充足数及び たばこのポイ捨て状況に関する調査

#### <調査全体を通して>

大阪市梅田駅周辺のように市街地の整備が進んでいるエリアではポイ捨てが少ない傾向にあり、大阪市なんば駅周辺等飲食店が密集している繁華街のエリアは明らかにポイ捨てが多い傾向であることが判明しました。また喫煙所が近くにないとポイ捨てが多く、喫煙者の外出時の行動からも路上での喫煙に繋がっていることが判明しました。調査では喫煙所の整備とポイ捨てには一定の相関がみられ、喫煙所を増設することによってポイ捨ての解消にも繋がると考えられることから、喫煙所の増設には全体の約 8 割が賛同していることも判明しました。

これを受けて喫煙所不足は広範に共通する課題であり、喫煙所の設置は一律の配置ではなく利用実態や行動パターンに基づいた柔軟な対応が求められます。大阪市においては設置要望が多い場所に十分な喫煙所を設置することが急務であると考えます。